

ハイシーラー®

耐用年数20年以上！

PREMIUM

1成分形湿気硬化型変成シリコン系シーリング材
ノンブリードタイプ

ノンブリード

MSシーラントNB

LM

低モジュラス
タイプ

320ml

カートリッジ

火気厳禁

湿気厳禁

日射厳禁

水濡れ注意

日本シーリング材工業会

JSIA F☆☆☆☆

登録品

応力緩和タイプ

15色

ホワイト	グレー	ベージュ	ブロンズ	ブラック	ライトグレー	ライトブラウン	ステンカラー
アイボリー	ダークグレー	オysterホワイト	バニラ	ライトキャメル	コンクリートグレー	アンバー	

ハイシーラーPREMIUM MSシーラントNBは、
低モジュラスの1成分形変成シリコン系シーリング材です。
ALCパネル、窯業系サイディング板のシールに適しています。

高耐候性

耐候性に優れ、
従来品 (MSシーラントNB) の
2倍以上の耐候性を
有します。

NB性能

可塑剤を
使用していないため、
可塑剤に起因する塗料の
汚染は起こりません。

高い作業性

糸引きしにくく
押し出しやすい粘度。
冬季でも高い作業性を
有します。

用途

- ALCパネル、サイディング板の目地シール
- 一般建築物の内装・外装目地のシール
- 塩ビ鋼板・カラートタン・折板など各種屋根の目地シール
- 配管取付部・ダクト廻りの目地シール

特長

- 耐候性に優れ、従来品 (MSシーラントNB) の2倍以上の耐候性を有します。
- 可塑剤を使用していないため、可塑剤に起因する塗料の汚染は起こりません。
- 広範囲の材料への接着が良好です。
- カビの発生が少ない。(防カビ剤配合)
- 厚生労働省の指針値策定 (2024年2月現在) の [シックハウス13揮発性有機化合物 (VOC)] を使用しておりません。



株式会社 東郊産業

岐阜県可児郡御嵩町前沢字日蔭前4475番地

TEL 0574-67-0110

PREMIUM MSシーラントNB

ノンブリード

製品情報



【特長】

- ◎耐候性に優れ、従来品(MSシーラントNB)の2倍以上の耐候性を有します。
- ◎可塑剤を使用していないため、可塑剤に起因する塗料の汚染は起こりません。
- ◎広範囲の材料への接着が良好です。
- ◎カビの発生が少ない。(防カビ剤配合)
- ◎厚生労働省の指針値策定(2024年2月現在)の[シックハウス13揮発性有機化合物(VOC)]を使用しておりません。

【用途】

- ALCパネル、サイディング板の目地シール
- 一般建築物の内装・外装目地のシール
- 塩ビ鋼板・カラートタン・折板など各種屋根の目地シール
- 配管取付部・ダクト廻りの目地シール

一般性状・性能

項目	単位	値	測定方法
外観		ペースト状	目視
粘度	(x万mPa・s/10rpm)	30	BS型回転粘度計・R7・2分値
Ti 値	2/10(rpm)	3.5	BS型回転粘度計・R7・2分値
比重		1.4	カップ式(東郊法)
指触乾燥時間	分(23℃・50%RH)	120	JIS A 1439-2016
スランプ	mm(50℃縦)	0	JIS A 1439-2016
不揮発分	%	97	110℃×3時間

硬化物性

硬度(ダンベル状、5秒値)	ShoreA	20
50%引張強度*	N/mm ²	0.17
最大引張強度*	N/mm ²	1.20
破断時伸び*	%	900

【施工上の注意】

- 接着面に日光が当たる用途(透明ガラス・透明プラスチックなど)には使用できません。
- 大理石、上水道の給水用塩ビ管、継ぎ手には使用しないでください。
- 飼育水槽等、生物の体内に吸収される可能性がある用途には使用しないでください。
- 本製品は硬化時にアルコールが発生します。ポリウレタン系シーリング材と同時に使用しますと硬化不良の原因となりますので、同時使用は避けてください。

使用不可な被着体	ポリエチレン、ポリプロピレン、フッ素樹脂、軟質塩化ビニール、ナイロン、ゴム、ガラス、アクリル板、ポリカーボネート板など
----------	---

※施工環境は「JASS8(防水工事)」や「建築工事監理指針」に準拠してください。

【取扱上の注意事項】

- 必ず保護手袋・保護メガネ・保護マスクを着用してください。
- 作業後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 皮フに付着した場合にはすぐに拭き取り石ケン水で洗い落としてください。
- 皮膚に触れないよう注意し、必要に応じて保護具を着用してください。
- 目に入った場合は直ちに流水で洗い流してから医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は早急に医師の診断を受けてください。
- 幼児、子供の手の届かない、直射日光や雨の当たらない冷暗所に保管してください。
- 作業場所は十分に換気してください。
- 直接接着面に日光の当たる用途には使用しないでください。
- ポリエチレン、ポリプロピレン、フッ素樹脂、軟質塩化ビニール、ナイロン、ゴムなどには接着しません。
- 本製品は硬化時にアルコールが発生します。ポリウレタン系シーリング材と同時に使用しますと硬化不良の原因となりますので、同時使用は避けてください。
- ガラス、アクリル板、ポリカーボネート板には使用しないでください。
- 施工部材によっては、接着しない場合または汚染が出やすい物もありますので、事前にご確認ください。
- 油性系塗料、フタル酸(アルキド樹脂)系塗料が掛かる部位には使用しないでください。
- 施工後の塗装は1日空けてから、7日以内に行ってください。(23℃・50%RHの場合)
- 1mm以下の施工部は紫外線による不具合が発生するため、施工する際は薄層部が残らないように施工してください。
- 施工目地部分の外周部などで厚みが1mm以下の薄層部への塗装は避けてください。
- 施工環境は「JASS8(防水工事)」や「建築工事監理指針」に準拠してください。
- 多湿(結露)時や低温時(5℃以下)、または異常に高温な場合は、不具合が発生する恐れがありますので施工は避けてください。
- 防カビ効果について、全てのカビに対して有効とは限りません。
- 本来のシーリング用途以外には使用しないでください。
- 本製品は使用方法・使用条件によっては本来の性能を発揮できない場合がありますので、必ず事前にご確認ください。
- 環境への放出を避けて下さい。漏出物は回収してください。
- 取り扱い前に、必ず安全データシート(SDS)を入手し、よく読んで理解してください。